

作成年月日:2023年3月1日第1版

栗田病院入院中に COVID-19 感染症に罹患した患者様へ  
当院における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「COVID-19 感染における肺炎発症のリスク因子の検討」に関する臨床研究を実施しています。公益財団法人倉石地域振興財団栗田病院倫理委員会の承認、許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	2022003
研究課題	COVID-19 に感染した統合失調症患者の肺炎発症のリスク因子の検討
所属	精神科
研究責任者（職名）	荒井勇輔（診療部）
研究の意義、目的	統合失調症患者の向精神薬の内服と COVID-19 による肺炎リスクの関連性を明らかにすること。今後の COVID19 感染時の重症化予防に貢献すると考えられます。
対象となる方	2022年1月1日から2022年2月28日の期間に COVID-19 に感染した、当院に入院中の患者様
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、投与薬剤など
研究方法	過去の診療記録から上記の内容を収集し、向精神薬の内服と肺炎発症の関係性について検討します。
共同研究機関	本研究は、公益財団法人倉石地域振興財団栗田病院のみで実施されます。
問い合わせ先	荒井勇輔（精神科・診療部） 電話:026-226-1311

【既存の診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査】の必要はありません。当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをよく理解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいようお願いいたします。研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。